

活動名：第4回アローズカップU10フットサル大会
日程：令和元年5月25日（土）・5月26日（日）
会場：西郷村甲子高原こども運動広場（人工芝）
参加：E4選抜（リフティング記録20回以上） 14名
帯同：佐藤・貝和コーチ
報告：佐藤コーチ
結果：FCアーレ 準優勝/16チーム中

予選リーグ アーレ 6-2 田島 SSS
（得点者ユウゴ3・コウスケ・サンベケイト・OG）
アーレ 8-4 沢田 SSS
（得点者タケル4・ユウゴ3・ナギト）
アーレ 9-0 矢吹セカンド
（得点者トモキ3・コウスケ2・サトウケイト・サンベケイト・ユウゴ・
OG）

（予選リーグ1位）

1位リーグ アーレ 0-7 FIVEARROWS
アーレ 6-4 両沼 FC
（得点者ユウゴ2・トモキ2・タケル・OG）
アーレ 4-2 矢吹 SSS
（得点者コウスケ・タケル・ナギト・ユウゴ）

結果：FCアーレセカンド 5位（2位リーグ優勝）/16チーム中

アーレ 4-0 矢吹サード
（得点者アオト・イトウソウタ・ショウマ2）
アーレ 7-1 天栄 SSS
（得点者イッシン2・アオト2・イマイズミソウタ3）
アーレ 1-1 1 FIVEARROWS
（得点者ショウマ）

（予選リーグ2位）

2位リーグ アーレ 3-0 沢田 SSS
（得点者イッシン2・ショウマ）
アーレ 2-1 安積第三 SSS
（得点者ショウマ・ハルタ）
アーレ 3-1 アステル FC
（得点者ショウマ3）

今回のアローズカップU10フットサル大会は2月に行われている小野町フットサル大会でのご縁で招待され、参加となった初めての大会でした。

2日間とも5月とは思えないような晴天に恵まれました。

福島県内も30度を超えるような予報でしたが、会場が高原でしたので、さわやかな風もありとてもサッカーをするには良い環境の中でプレーすることができました。また、人工芝でしたのでとてもよいグラウンドコンディションのなかで思い切り試合を楽しむことができました。

さて、今回も前回の大会同様にリフティング選抜で参加しました。

2チーム参加ではあったものの、フットサルなので、出場時間を考慮して選抜としました。選抜にしている理由は、多くの人数で参加しても、出場時間が限られてしまうこと。そして、リフティングで選抜させていただいているのは、基本技術の向上を目指すことはもちろん、個人的にご家庭で時間を作ってボールに触れる機会を増やしてほしいと考えているからです。特に成長に違いはあるものの4年生くらいから、技術の習得ができ、大きく成長できるゴールデンエイジとよばれる時期となってきます。今回選ばれなかった選手たちも含めてリフティングが苦手と嫌がらずにボールに触れる機会を増やしていきましょう。そしてみんなで成長していきサッカーが上手になってもらいたいと思います。

さて、今回は2チーム参加で選抜の中でもさらにリフティングの記録でFCアーレとFCアーレセカンドの2チームに分けました。

初日については2つのことを子供たちに話して試合に臨みました。

1、 試合の初めから最後まで全力でプレーすること

まだ試合に慣れてない選手が多いので、緊張したり、失敗するのではないかと不安に思ってしまったたり、気持ちが高ぶりすぎて目の前しか見えなくなってしまったりしてしまいます。そこで、自信をもって、失敗を恐れず試合開始のはじめから全力でプレーしようと伝えました。1試合目緊張の為にふわふわしている選手もいました。交代して再度伝えと、次に出場した際には自信を持ってプレーすることができました。ボールばかりに集中して目の前のプレーになってしまうこともありましたが、試合を重ねるごとにすこしずつですが回りを見ることができるようになったと思います。

2、 シュートを多く打とう

フットサルということもありゴール前でのプレーチャンスが多くあります。そのチャンスを失うことなく多くのゴールを奪ってほしいと思いました。今回の大会を通して、すべての選手がゴールの意識を持ちゴールを狙っていくことができ、多くの選手がゴールを奪うことができました。（今回は得点者をの

せました) ゴールの奪い方も創造性豊かなシュートを多くすることができ感動しました。これからもゴールを意識してもらいたいと思います。

2日目については、初日の大きな反省点を改善したいと思い1つのことを伝えました。

1、 1対1での対応について

初日の反省点で、相手選手がドリブルで仕掛けてきたときに足を出して1回で奪いに行ってしまう簡単に抜かれてしまう場面が多くみられました。そこで、足を出して1回で奪いに行くのではなくまずは相手のドリブルをみながらついていって奪いに行くことを伝えました。この点はしつこいくらい試合中にも伝え続けました。初日に比べますと相手に食らいついていき対応できる場面が増えボールを奪える機会も多く作ることができるようになりました。このことはこれからの大会でも練習でも繰り返し意識してってもらいたいと思います。

今回の大会を通して選手たちの成長を感じることができる大会となりました。今回の大会は2チーム参加となりましたが、帯同人数は増やせませんでしたので、試合前のアップなどの準備は自分たちで行ってもらった場面もありましたが、キャプテンを中心に自分たちで行うことができました。また、序盤リードを許す展開も多かったのですが、あきらめない気持ちを持ち続けることができ最後逆転する試合も数々ありました。敗れた試合も最後まであきらめることをせずにゴールに向かっていました。悔し涙を流す選手もいましたが、その悔しい思いを忘れずに練習・次の試合につなげてもらいたいと思います。そして、技術的にも普段の練習を積み重ねている成果も出すことができてきたのではないのでしょうか。ただ成長段階ですので、ますますこれからが楽しみであると感じさせられました。ただし試合の合間の過ごし方はまだまだこれから・・・ということもありましたので、次の大会では、過ごし方を考え、体力を温存できるように考えた過ごし方をしてもらいたいと思います。

ご父兄の皆様には、日差しが強い暑い中応援ばかりではなく、様々ご配慮ご協力いただきありがとうございました。みなさんの熱い声援を選手たちは力にして暑さに負けずにたたかうことができたと思います。これからもよろしく願いいたします。

FIVEARROWS 様 2日間の素晴らしい大会にご招待いただきましてありがとうございました。2日間すべての人がサッカーに向き合い楽しくプレーすることができました。また引き続きこれからもよろしくおねがいいたします。

コーチ：佐藤





